

堺市コミュニティーソーシャルワーカー設置業務

平成 26 年度上半期 地域福祉ねっとワーカー取り組み状況について

平成 26 年 9 月 30 日現在

**1. 事業目的・概要**

関係機関・地域と連携し、個別支援、地域支援、ネットワーク支援の断続的な活動を行うことにより、堺市における地域福祉の向上を目的とする。

**2. 事業の経過**

- 平成 20 年度:CSW 配置検証 <堺あったかぬくもりプラン 2 策定>
- 平成 21 年度:CSW モデル配置 1区(堺区)【社協 1 名、在介 4 名】
- 平成 22 年度:CSW 設置事業 4 区(堺区・中区・東区・西区)【社協 4 名、在介 19 名】
- 平成 23 年度:CSW 設置事業 7 区(全区)【社協 7 名、在介 30 名】
- 平成 24 年度:CSW 設置事業 7 区(全区)【社協 7 名】 <域包括支援センター再編>
- 平成 25 年度:CSW 設置事業 7 区(全区)【社協 7 名】 <新・堺あったかぬくもりプラン策定>

**3. 平成 26 年度の事業進捗状況**

1) 体制

- ・人員:社協各区事務所に1名 (計 7 名)
- ・推進体制:社協地域福祉課、堺市高齢施策推進課

2) 活動状況

①個別支援の状況 (※4 月～9 月に実践し、社協 CSW 連絡会にて共有されたもの)

|       | 堺区   | 中区   | 東区   | 西区   | 南区   | 北区   | 美原区  | 合計    |
|-------|------|------|------|------|------|------|------|-------|
| 件数    | 83   | 60   | 127  | 69   | 78   | 102  | 21   | 540   |
| (実件数) | (52) | (31) | (55) | (38) | (47) | (29) | (14) | (266) |

特徴的な事例 (H26 年度新規ケース)

- 堺区 :「非行を繰り返す 10 歳代少年への、障害者作業所との連携による SSN 構築」
- 中区 :「1LDK に 6 人暮らしの 60 代女性と 30 代知的障害の次男の支援」
- 東区 :「母親死去により単身未就労状態にある 50 歳代 長期引きこもり男性への支援」
- 西区 :「生活困窮状態にある発達障害 2 人の子ども(成人)と発達障害疑いのある母 3 人暮らし世帯への支援」
- 南区 :「商売が成り立たず無収入状態にある、60 歳代外国籍女性への支援」
- 北区 :「親子不和の状態にある母子世帯 40 歳代 引きこもり同居息子への支援」
- 美原区:「ゴミ屋敷に住む 70 歳代独居男性への支援」

⇒事例の傾向:生活困窮問題を抱える人・世帯の事例が多い  
社会的孤立に起因する事例が圧倒的に多い。

## ②地域支援・ネットワーク支援の状況

### 主な活動例：

- 堺区 : 刑務所・障害分野等との勉強会等への参画
- 中区 : 区内の保健福祉関係機関+消防署が連携して地域課題を解決を目的とした取組み推進のための中区保健福祉部門連絡会の実施調整
- 東区 : 地域ケア会議を見据えた区レベルにおける地域活動の担い手交流会の主催
- 西区 : SW、CM、MSW、司法書士による多業種勉強会への参画
- 北区 : 地域型包括との協働による北区つながりサポーター事業への参画
- 南区 : 民生委員とCMの交流会への参画
- 美原区: M's カフェによる、高齢分野と障害分野による異分野勉強会・事例検討会への参画

## ③プロジェクト（事業化・施策化）の状況

### i) 「みんなをまもる もしものときの見守りガイド」の発行・周知

|       | 堺区  | 中区  | 東区   | 西区  | 南区   | 北区  | 美原区 | 合計   |
|-------|-----|-----|------|-----|------|-----|-----|------|
| 活動件数  | 22  | 15  | 30   | 27  | 26   | 12  | 12  | 144  |
| ・地域   | 20  | 11  | 23   | 21  | 20   | 10  | 11  | 116  |
| ・関係機関 | 2   | 3   | 7    | 6   | 3    | 2   | 1   | 24   |
| ・その他  | 0   | 1   | 0    | 0   | 3    | 0   | 0   | 4    |
| 配布数   | 710 | 543 | 1942 | 620 | 1179 | 324 | 562 | 5880 |

(周知活動開始7月～9月末までの集計)

### ii) 「安心連絡グッズ（シート・カード）」の配布

発行部数 安心連絡シート：18,000部、安心連絡カード：28,000部

### iii) ゴミ屋敷対応プロジェクト

### iv) 生活困窮者への支援（事例の蓄積・分析、支援の仕組みの検討）

### v) CSW 情報誌「ちいきふくしねっとわーく」の発行

### vi) その他

- ・各関係機関と地域状況を把握するためのツール開発～地域情報共有シート～
- ・集合住宅課題への支援の仕組み検討 など

## ⑤そのほか

- ・外部組織主催の研修等への講師派遣・・・計 3件 ※地域における講師は除く
- ・本事業についての視察等対応・・・・・・計 3件 ※研究生、浜松市
- ・実習生受け入れ・・・・・・計 5校6名
- ・取材・・・・・・計 3件（新聞社、TV局）※ゴミ屋敷について

## 4. 平成26年度下半期の予定

- 1) 生活困窮支援をテーマとした研修会の開催
- 2) これまでの CSW 設置事業の総括冊子の作成
- 3) 地域ケア会議を見据えた個別支援から地域支援への断続的支援の仕組みの再構築とモデル実施